

仙台市スポーツ少年団サッカー大会
第36回 ヒロ・スポーツ杯 大会実施要項

1、趣 旨

サッカーを通して少年たちの心身を鍛えることにより、粘り強く頑張る態度を養い、試合に参加することでフェアプレイの精神を養うことをねらいとする。

- 2、主 催 仙台市サッカー協会
共 催 (有) ヒロ・スポーツ
後 援 仙台市スポーツ協会
仙台市スポーツ少年団
宮城県サッカースポーツ少年団協議会
主 管 仙台市サッカースポーツ少年団協議会

3、日程・試合会場

【参加受付】：令和7年2月22日（土）8:00～ 各試合会場にて

【監督会議】：令和7年2月22日（土）9:00～ 各試合会場にて

【一次リーグ】：令和7年2月22日（土）・23日（日）

会場 ニッペリア、扇町グラウンド、蒲町小学校、他

参加30チームを6グループに分け一次リーグ、各グループ上位2チームが二次リーグへ進出

対戦組合せグループ分けはブロック予選順位を参考に主催者で決定する

【二次リーグ】：令和7年2月24日（月） 会場：ニッペリア

一次リーググループ上位2チームを抽選で4グループに分けグループ1位4チームが決勝トーナメントへ進出

二次リーグ組合せ抽選は2月23日（日）午後2時30分よりニッペリアで行う

【決勝トーナメント】：令和7年3月9日（日） 会場：ニッペリア

4、参加資格

- 1)、令和6年度日本スポーツ少年団及び仙台市スポーツ少年団に登録していること
- 2)、日本スポーツ少年団登録指導者による団員管理がなされていること
- 3)、スポーツ安全協会傷害保険等に加入していること
- 4)、仙台市各ブロックの代表チーム及び招待チームで小学6年生以下で構成されたチームであること。 合同チームの出場を認める。
- 5)、各ブロック出場枠数（各ブロック内順位を決定すること）

【青葉6、太白6、若林5、宮城野3、泉4、招待6、 計30チーム】

5、競技規則&競技方法

2024年日本サッカー協会競技規則 8人制ルールに準ずる

- ① 対戦グループ分け 主催者で決定する
- ② 競技時間 40分（20分—5分—20分）

③ リーグ戦 順位決定方法：勝点制とする

- 1、勝点(勝：3、引分：1、負：0)
- 2、得失点差
- 3、総得点
- 4、当該チームの結果
- 5、PK戦：3人制→4人目からサドンデス

④決勝トーナメント(準決勝・決勝)は40分で決しない場合は10分の延長戦その後PK戦(3人制)により決定する

⑤メンバー表及びベンチ入り人数

メンバー表は指定用紙で試合30分前までに提出、1次リーグから決勝トーナメントまで同一選手同一背番号の事。

ベンチ入り人数は制限しないが、1試合の出場選手は16名以下とし、出場選手と不出場選手を着衣で区別をつけること。当該試合に出場予定の無い選手には×印を付けること。

6、審判

審判は1次・2次リーグは帯同1人制(主審・補助審)。準決勝・決勝トーナメントは仙台市サッカースポーツ少年団協議会審判委員会に委嘱する

7、警告・退場

1試合イエローカード2枚で退場。補充選手を入れることができる

退場選手は次の1試合出場不可。イエローカード累積2枚で次の1試合出場不可。

イエローカード累積は1次リーグ終了時点で解消し、2次リーグへ持ち越さない

2次リーグも同様とし、決勝トーナメントまでは持ち越さない。

但し、レッドカードを受けた選手はいずれの場合でも次の1試合出場停止とします。

8、表彰

優勝 賞状・優勝カップ(持回り、返還時にレプリカを授与する)

副賞(ユニフォーム3点セット×15)

準優勝 賞状・副賞 第3位 賞状・副賞 第4位 賞状・副賞

以上。